

市長 はじめに
目次

第1章 計画の策定に当たって

- 1 地域福祉とは
- 2 計画策定の背景
- 3 計画の目的
- 4 計画の位置付け
- 5 計画の期間
- 6 計画の策定体制

第2章 地域福祉の現状と課題

- 1 地域福祉の現状
- 2 現行計画の振り返り
- 3 調布市の地域福祉の課題

第3章 調布市の福祉3計画の共通事項

- 1 福祉3計画に共通する背景
- 2 将来像と基本理念
- 3 福祉圏域

第4章 計画の基本方向

1 基本目標

- 基本目標1 安心した暮らしと社会とのつながりがもてる地域づくり
- 基本目標2 地域共生社会の基盤となる地域福祉のネットワークづくり
- 基本目標3 住民が主体的に参加する支え合いの地域づくり
- 基本目標4 地域生活課題を解決するための包括的な支援体制づくり

2 重点施策

- 重点施策1 地域におけるトータルケアの推進
- 重点施策2 住民主体の地域における支え合いの仕組みづくり

第5章 地域の状況（8つの福祉圏域）

第6章 計画の推進に向けて

- 1 協働による計画の推進
- 2 計画の周知・普及
- 3 計画の進行管理・評価

参考資料

- 資料1 調布市の地域福祉計画と国の主な動向
- 資料2 地域福祉に関する統計データ
- 資料3 調布市民福祉ニーズ調査（アンケート調査）の主な結果
- 資料4 計画の策定経過
- 資料5 調布市地域福祉推進会議（規則、委員名簿）

※計画書内に、適宜、活動事例コラムを掲載

【次期計画の概要】

章	項目	概要
第1章 計画の策定に当たって	1 地域福祉とは	地域住民や関係機関・行政等の社会福祉関係者が相互に連携して、地域の福祉課題の解決に取り組む考え方。地域に関わる全ての人や組織がそれぞれの役割を果たし、力を合わせる関係を強くしていくことが求められている。
	2 計画策定の背景	近年の関連法律、計画、制度の動向と、調布市の地域福祉30年の歴史 (1) 国の動向、(2) 東京都の動向、(3) 調布市の動向
	3 計画の目的	分野共通の課題に焦点を当てて、高齢者分野、障害者分野、その他の分野を横断的につなぎ、地域全体で支え合うための方針を定める計画
	4 計画の位置付け	社会福祉法第107条に規定する市町村地域福祉計画 成年後見制度利用促進法第14条第1項に規定する市町村成年後見制度利用促進基本計画
	5 計画の期間	令和6年度から令和11年度までの6箇年計画
	6 計画の策定体制	地域福祉推進会議、市民アンケート、住民懇談会、説明会、パブリック・コメント実施
第2章 地域福祉の現状、これからの課題	1 地域福祉の現状	近年の動向を示す代表的な統計データを掲載 (1) 人口、(2) 世帯、(3) 要支援・要介護認定者、(4) 障害者手帳所持者
	2 現行計画の振り返り	現行計画の各基本目標について、事業実施の視点(関係課調査)から、「主な取組」「主な成果」「主な課題」を整理
	3 調布市の地域福祉の課題	これからの地域福祉の課題について、調布市民福祉ニーズ調査結果、社会情勢、施策進捗から、4つの課題にまとめた
第3章 調布市の福祉3計画の共通事項	1 福祉3計画に共通する背景	福祉3計画を推進するうえで、念頭におくべき3つの項目を掲載 (1) 地域共生社会、(2) パラハートちょうふ、(3) SDGs
	2 将来像と基本理念	将来像「みんなで支え合う、誰一人取り残されない、ともに生きるまち」 将来像の実現に向けた4つの基本理念を掲載
	3 福祉圏域	(1) 福祉圏域の地域区分：8つの圏域 (2) 地域福祉を展開するための圏域の範囲の考え方： 市全域(大圏域)、8つの福祉圏域(中圏域)、小学校区(小圏域)の3層の圏域を基本

第4章 計画の基本方向

項目	基本目標・重点施策	概要（検討中）
1 基本目標	基本目標1 安心した暮らしと社会とのつながりがもてる地域づくり (理念1の実践)	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護予防や生活支援サービスの充実 ● 保健・医療・福祉が連携した総合的なケアマネジメントの推進 ● 多様な参加と活躍の促進
	基本目標2 地域共生社会の基盤となる地域福祉のネットワークづくり (理念2の実践)	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域での相談支援 ● 高齢者等の住宅確保要配慮者への支援 ● 地域防災体制の構築（公助による取組）
	基本目標3 住民が主体的に参加する支え合いの地域づくり (理念3の実践)	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な主体の連携・協働の仕組みづくり ● 情報提供の充実 ● 権利擁護の推進 ● 福祉教育の推進
	基本目標4 地域生活課題を解決するための包括的な支援体制づくり (理念4の実践)	<ul style="list-style-type: none"> ● 人材の発掘と養成 ● ボランティア活動の促進 ● 住民活動の活性化、見守り・支え合い ● 地域交流や世代間交流の促進 ● 地域交流拠点の充実 ● 防犯・防災等の安全なまちづくりの推進（自助、互助、共助による取組）
2 重点施策	重点施策1 地域におけるトータルケアの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● コーディネート機能の強化，包括的な支援体制の構築 ● 制度外のサービス・支援の充実 ● 生活困窮者の自立支援
	重点施策2 住民主体の地域における支え合いの仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 複合化した地域課題を解決するための体制づくり ● 地域におけるトータルケア，重層的支援体制整備事業の概要，成年後見制度利用促進基本計画， ● 住民主体の交流活動の場 ● 地域活動やボランティア活動の充実 ● 認め合い，生きがいのある地域づくり ● 地域防災力の向上（互助・共助の活性化）

章	項目
第5章 地域の状況	8つの福祉圏域の状況を掲載
第6章 計画の推進に向けて	1 協働による計画の推進 2 計画の周知・普及 3 計画の進行管理・評価
参考資料	資料1 調布市の地域福祉計画と国の主な動向
	資料2 地域福祉に関する統計データ
	資料3 調布市民福祉ニーズ調査（アンケート調査）の主な結果
	資料4 計画の策定経過
	資料5 調布市地域福祉推進会議（規則，委員名簿）